

持続可能な

福祉社会を目指して

10年後の  
地域社会と福祉経営課題が見えてくる  
関係者必聴の研修会です。

どなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。

第一部〔基調講演〕

「持続可能な福祉経営とは」

講師：元福岡県知事 麻生 渡 氏

第二部〔講演〕

「直轄地域の人口動向と今後の社会福祉事業について」

講師：福岡県福祉労働部 次長 本田 航二 氏

第三部〔研修〕

「社会福祉法人関係法令の指導事例を踏まえた実務上のポイント」

講師：株式会社佐々木総研  
税務会計コンサルティング部 次長 峯 良輔 氏



麻生 渡 氏 略 歴

昭和14年5月15日生

昭和38年 京都大学法学部卒業 通商産業省入省

平成 4年 特許庁長官

平成 7年 福岡県知事(四期16年)

平成17年 全国知事会長を兼務(三期6年)

その他 学校法人福岡工業大学 最高顧問、  
福岡空港ビルディング株式会社 代表取締役社長 等を歴任。

令和3年(現職) 新しい結婚応援運動JUNOAL 最高顧問

〃 一般財団法人九州オープンイノベーションセンター 最高顧問

〃 T Smile Club 会長、志高会

日 時：令和5年2月10日(金) 13時45分～16時30分  
場 所：ユメニティのおがた 大ホール (直方市山部364-4)  
参加費：無料

対象：①直方市内及び直轄地区等近郊の社会福祉法人の役職員  
②行政関係者  
③関心のある方

主催：社会福祉法人直方市社会福祉協議会  
共催：直方市

後援：福岡県、宮若市、鞍手町、小竹町  
福岡県社会福祉協議会、直轄エリア社会福祉協議会連絡協議会



# ～持続可能な福祉社会を目指して～

## 1. 開催の目的

(仮称)直方市保健福祉センターは、令和7年度のオープンを目指して準備が進められています。新しい施設への期待が高まる中、高い付加価値や将来にも通じる有効な運営手法が求められています。一方、直方市の人口は令和4年1月で約5万6千人ですが、10年後の令和14年には5万人を下回るといふ推計もあります。

現在、65歳以上の高齢者人口は約1万9千人。今後の10年間で6%前後—1,100人から1,200人程度—の減少に転じると予測されていますが、これに対して、約7,500人しかいない14歳以下の子どもの人口は、高齢者よりも大きく減少し、10%程度—人数で約750人—が減少すると予測されています。

このことは、直方市に限らず地方に共通の課題と言えますが、保育園や幼稚園等児童分野の施設をはじめ、福祉を支えているあらゆる施設等は、人口減少という転換点を見据えた事業展開が必要になってきています。

この研修会は、持続可能な福祉社会を形成するための視点や戦略等について、官と民がそれぞれの役割を学び、そして共有することを目的として開催いたします。

## 2. 内容とタイムスケジュール

13時45分	開 会
	第一部〔基調講演〕「持続可能な福祉経営とは」 講師:元福岡県知事 麻生 渡 氏
14時55分～	第二部〔講演〕「直鞍地域の人口動向と今後の社会福祉事業について」 講師:福岡県福祉労働部 次長 本田 航二 氏
15時35分～	第三部〔研修〕 「社会福祉法人関係法令の指導事例を踏まえた実務上のポイント」 講師:株式会社佐々木総研 税務会計コンサルティング部 次長 峯 良輔 氏
16時30分	閉 会

## 【参加申込書】

問い合わせ先:  
社会福祉法人直方市社会福祉協議会  
TEL:0949-23-2551



FAX:  
0949-23-2552  
メールアドレス:  
nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp

## 【感染拡大防止対策】

- マスクの着用をお願いします。
- 会場入口でアルコール消毒をお願いします。
- 体調が悪い方の参加はご遠慮ください。
- 定員を超えた場合は、参加をお断りします。

団体名あるいは代表者のお名前	ご参加人数
名様	
ご住所 (〒 — )	
ご連絡先 ( ) —	

参加申込が無い場合でもご参加いただけますが、参加者数把握のため事前申込にご協力ください。